

平成24年度  
(第48期)  
事業報告書

---

自 平成24年 1月 1日  
至 平成24年12月31日

公益財団法人 国立京都国際会館

## 目 次

- I. 成 2 4 年度事業概要と収支状況・・・P. 1－12
- II. 理事会及び役員事項・・・・・・・・・・P. 13－14
- III. 評議員会及び評議員事項・・・・・・・・P. 15－16
- IV. 庶務事項・・・・・・・・・・・・・・・・P. 17－18

## I. 平成24年度事業概要と収支状況

### 1. 概況

#### (1) 組織改正

6月、効率的かつ機動的な事務運営を行うため、以下のような考え方にに基づき、事務局の組織改正を実施するとともに、あわせて硬直化している人事ローテーションの見直しを行いました。

ア 課長職を中心に人事異動を実施し、組織の活性化を図る。

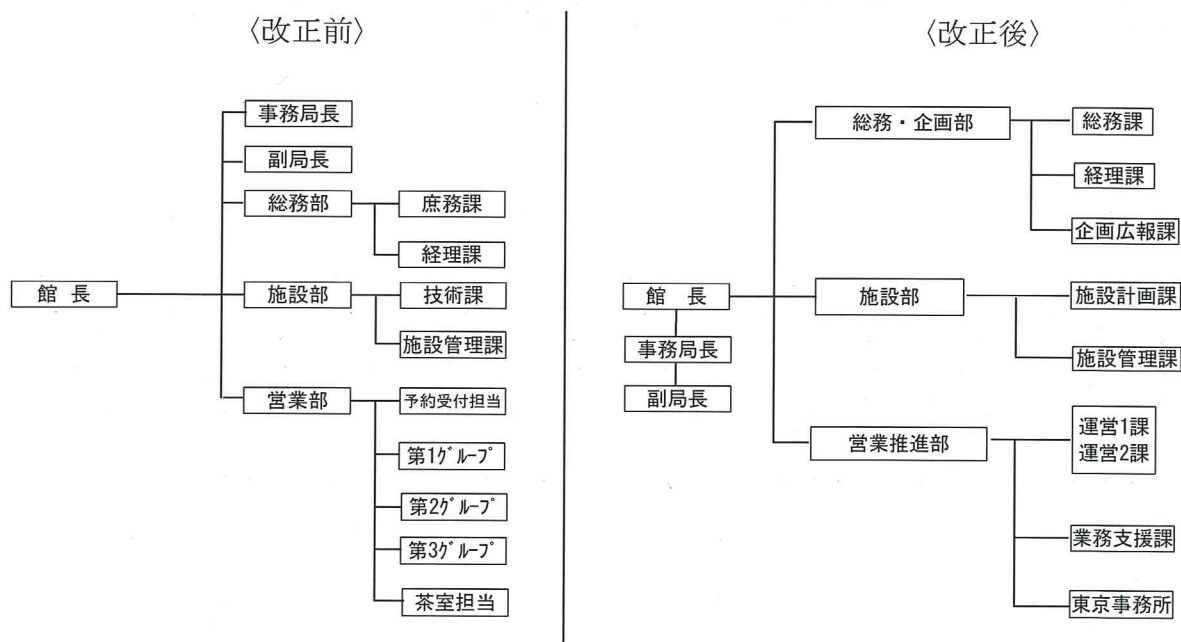
イ 館長、事務局長、副局長間の連携・一体感を強化し、トップのリーダーシップ・ガバナンスが発揮されることを目指す。

ウ 総務部系については、広報及び会館のビジョンや基本戦略を企画する部署を新設する。

エ 施設部系については、長期的な建設修繕計画等を立案する部署と日常的施設管理に当たる部署との二つを設け、役割や機能の明確化を図る。

オ 営業部系については、施設部系から会議運営に関する支援業務を行う部署を移管し、お客様利便の向上と営業との連携を図る。

#### < 参考：事務局組織図 >



## (2) 自主企画事業及び広報の充実

地域社会との絆の強化及び国際会館からの情報発信として今年は以下の取組を行いました。

### ア 自主企画シンポジウムの開催

2012年会館自主企画シンポジウムは、「若者よ、世界に飛び出そう！」をテーマに世界で活躍しておられる方々を講師に迎え、シンポジウムを開催しました。

第1回 2012年4月14日 元国連事務次長 明石康氏講演会

第2回 2012年5月26日 デザイナー・プロデューサー 山本寛斎氏講演会

第3回 2012年9月22日 元参議院議員・環境庁長官 広中和歌子氏講演会

及び学校法人立命館副総長モンテ・カセム氏との対談

### イ 乾杯の夕べ

～ ロシアへの思いを馳せて ～ 開催日時：2012年7月27日～28日

1997年地下鉄烏丸線の国際会館駅までの延伸を記念し、真夏の2日間、会館を市民に開放し、毎年一つの国・地域をテーマに取り上げ「乾杯の夕べ」として実施しています。今年は「ロシア」をテーマに16回目を数えました。

### ウ 宝松庵茶会

1984年春に始まって以来、毎年春・秋2回の恒例の催しで、当会館が主催しています。

第53回 2012年 4月30日 約600人参加

第54回 2012年11月23日 約600人参加

### エ 広報誌

開かれた国際会館をめざして、当会館の情報発信と会議誘致のための広報誌「ICCKyoto」を日本語版年4回、英語版年1回を発刊しました。

### オ 国際会館WEBサイトのトップページリニューアル

国際会館をアピールする重要なツール媒体として、需要の多い日本語版ホームページのリニューアルを行い、お客様に利用しやすくしました。

## (3) 施設拡充計画

施設拡充計画（多目的ホールの建設計画）につきましては、平成22年から行ってきた調査について引き続き平成24年においても国交省観光庁にて事業化に向けた調査が行われました。尚、平成24年 9月には平成25年度概算要求として、国立京都国際会館については、平成24年度実施の国費を投入しないPFI事業手法の検討調査結果を踏まえ、事業化の予算要求が項目として提出されました。

#### (4) 人材育成等

国際会館を取り巻く環境の変化に即応し、国立の国際会議場の運営を担う公益法人としての役割と使命を着実に果たしていくためには、それを担える人材の育成が重要であり、その一環として、各界、各層で活躍されている有識者、専門家を招いての研修会を、毎月シリーズで実施しました。

#### (5) 経費節減及び業務の効率化

全館を挙げて、下記の項目について徹底した経費の節減を行うとともに、従来の考え方に捉われない斬新な視点での業務の見直しに取り組みました。

##### ア 経費削減面

- ① 両面コピーの推奨及びカラーコピーの縮減
- ② 名刺裏面の英文印刷の縮減
- ③ 電話交換業務委託の見直し
- ④ 節電
- ⑤ 公共交通機関の利用による出張交通費の縮減
- ⑥ 事務用品・備品・設備品の更新の延伸
- ⑦ 発注業務・管理委託契約の見直し

##### イ 業務効率化面

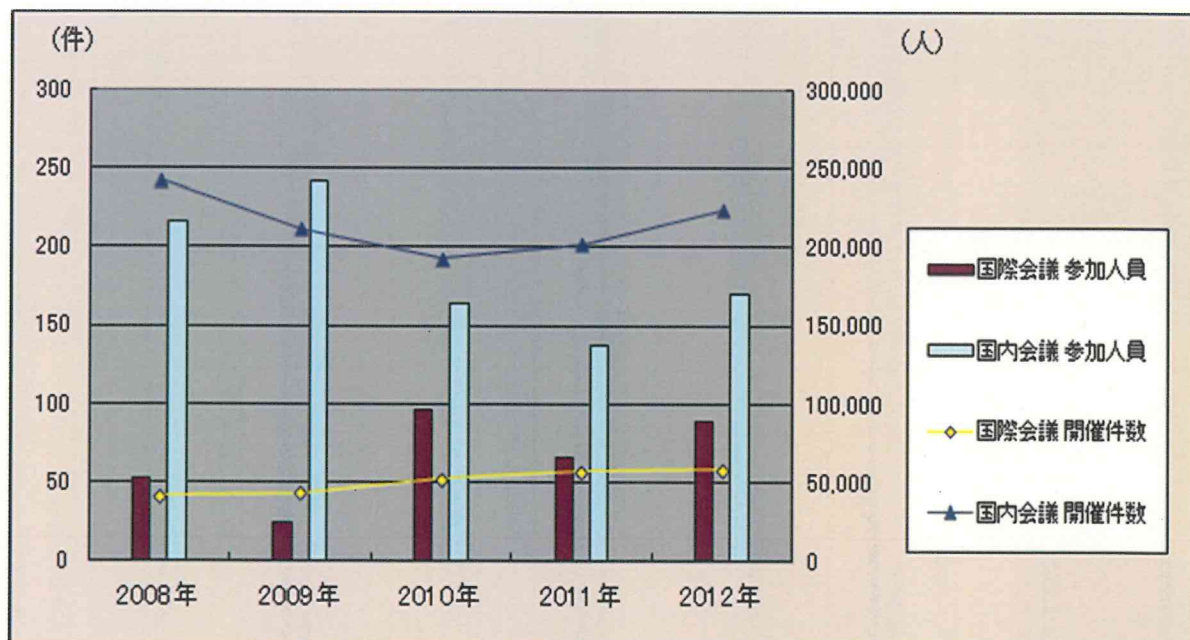
- ① 「グループウェア」システムの導入による情報の共有化・一元化と日常業務の合理化及び質の向上
- ② 出張許可申請承認手続きの簡略化
- ③ 業務のアウトソーシング化の検討



## 2. 会議開催状況

平成 23 年度は、3 月 11 日に発生した東日本大震災の影響もあり、参加者数が伸び悩みましたが、平成 24 年度は海外からの参加者数も大幅に増え、国内会議の開催件数も増加しています。具体的には、平成 24 年度は平成 23 年度と比較して、国際会議の件数は 1 件増とほぼ同数開催となりました。国内会議は 202 件から 224 件と 22 件の開催増となっています。また、参加者数は、国際会議が 89,180 人、国内会議が 170,145 人、合計 259,325 人と、平成 23 年度の参加者数 202,637 人から大幅に増えました。

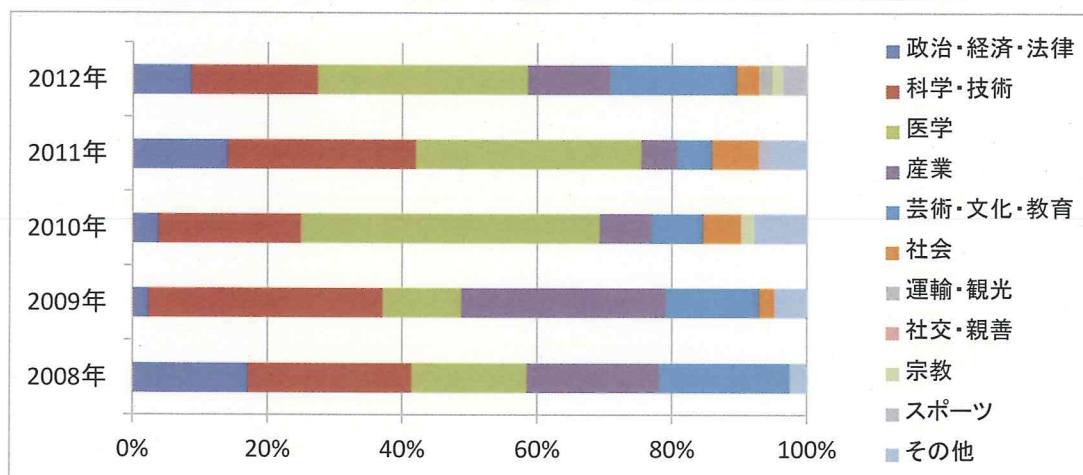
|      |      | 平成 20 年 | 平成 21 年 | 平成 22 年 | 平成 23 年 | 平成 24 年 |
|------|------|---------|---------|---------|---------|---------|
|      |      | 2008 年  | 2009 年  | 2010 年  | 2011 年  | 2012 年  |
| 国際会議 | 開催件数 | 41      | 43      | 52      | 57      | 58      |
|      | 参加人員 | 52,014  | 24,770  | 95,477  | 65,841  | 89,180  |
| 国内会議 | 開催件数 | 243     | 212     | 193     | 202     | 224     |
|      | 参加人員 | 216,552 | 241,600 | 164,367 | 136,796 | 170,145 |
| 合 計  | 開催件数 | 284     | 255     | 245     | 259     | 282     |
|      | 参加人員 | 268,566 | 266,370 | 259,844 | 202,637 | 259,325 |



# (1) 開催会議のテーマ別分析

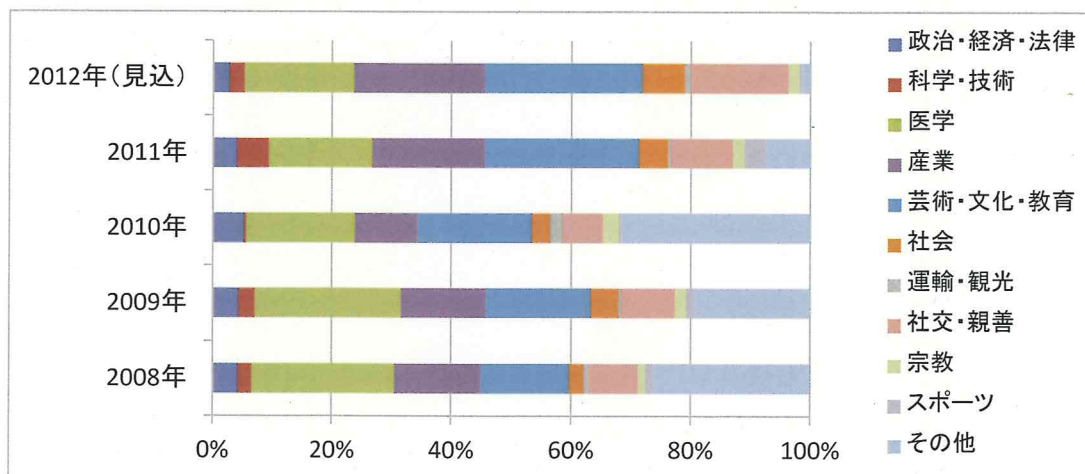
## ○ 国立京都国際会館で開催された国際会議の内容

| 区分       | 2008年 | 2009年 | 2010年 | 2011年 | 2012年 | (件) |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|
| 政治・経済・法律 | 7     | 1     | 2     | 8     | 5     |     |
| 科学・技術    | 10    | 15    | 11    | 16    | 11    |     |
| 医学       | 7     | 5     | 23    | 19    | 18    |     |
| 産業       | 8     | 13    | 4     | 3     | 7     |     |
| 芸術・文化・教育 | 8     | 6     | 4     | 3     | 11    |     |
| 社会       | 0     | 1     | 3     | 4     | 2     |     |
| 運輸・観光    | 0     | 0     | 0     | 0     | 1     |     |
| 社交・親善    | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     |     |
| 宗教       | 0     | 0     | 1     | 0     | 1     |     |
| スポーツ     | 0     | 0     | 0     | 1     | 2     |     |
| その他      | 1     | 2     | 4     | 3     | 0     |     |
| 開催件数合計   | 41    | 43    | 52    | 57    | 58    |     |



## ○ 国立京都国際会館で開催された国内会議等の内容

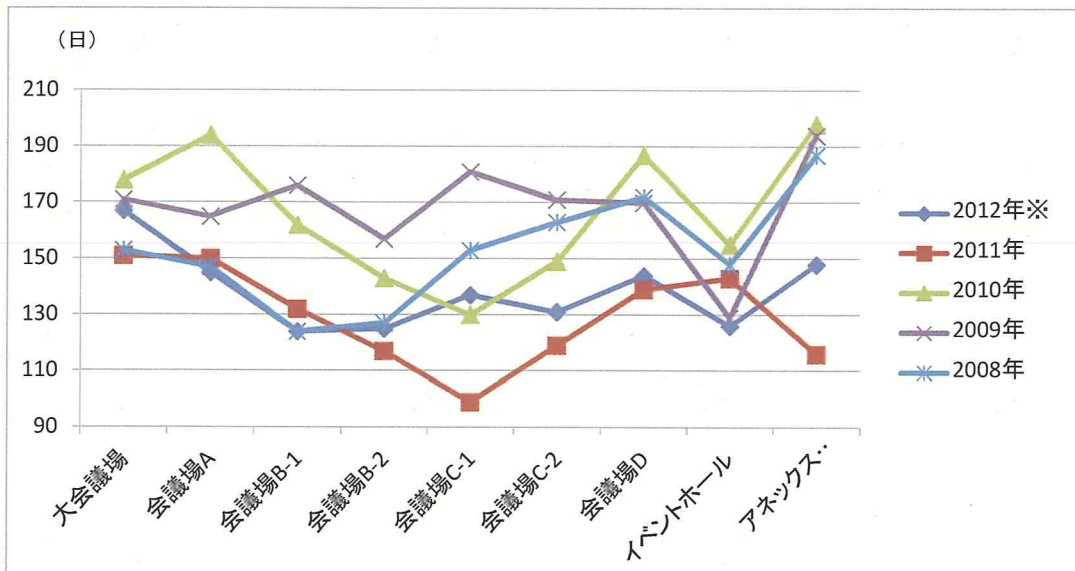
| 区分       | 2008年 | 2009年 | 2010年 | 2011年 | 2012年(見込) | (件) |
|----------|-------|-------|-------|-------|-----------|-----|
| 政治・経済・法律 | 10    | 9     | 10    | 8     | 6         |     |
| 科学・技術    | 6     | 6     | 1     | 11    | 6         |     |
| 医学       | 58    | 52    | 35    | 35    | 41        |     |
| 産業       | 35    | 30    | 20    | 38    | 49        |     |
| 芸術・文化・教育 | 36    | 37    | 37    | 52    | 59        |     |
| 社会       | 6     | 10    | 6     | 10    | 16        |     |
| 運輸・観光    | 2     | 1     | 4     | 1     | 2         |     |
| 社交・親善    | 20    | 19    | 13    | 21    | 37        |     |
| 宗教       | 3     | 4     | 5     | 4     | 4         |     |
| スポーツ     | 3     | 3     | 1     | 7     | 1         |     |
| その他      | 64    | 41    | 61    | 15    | 3         |     |
| 開催件数合計   | 243   | 212   | 193   | 202   | 224       |     |



○主な会場の稼働日数

| 会場名      | 2008年 | 2009年 | 2010年 | 2011年 | 2012年※ |
|----------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 大会議場     | 153   | 171   | 178   | 151   | 167    |
| 会議場A     | 147   | 165   | 194   | 150   | 145    |
| 会議場B-1   | 124   | 176   | 162   | 132   | 124    |
| 会議場B-2   | 127   | 157   | 143   | 117   | 125    |
| 会議場C-1   | 153   | 181   | 130   | 99    | 137    |
| 会議場C-2   | 163   | 171   | 149   | 119   | 131    |
| 会議場D     | 172   | 170   | 187   | 139   | 144    |
| イベントホール  | 148   | 129   | 155   | 143   | 126    |
| アネックスホール | 187   | 194   | 198   | 116   | 148    |
| 合計       | 1,374 | 1,514 | 1,496 | 1,166 | 1,247  |

※対象期間 H24.1.1～H24.12.31

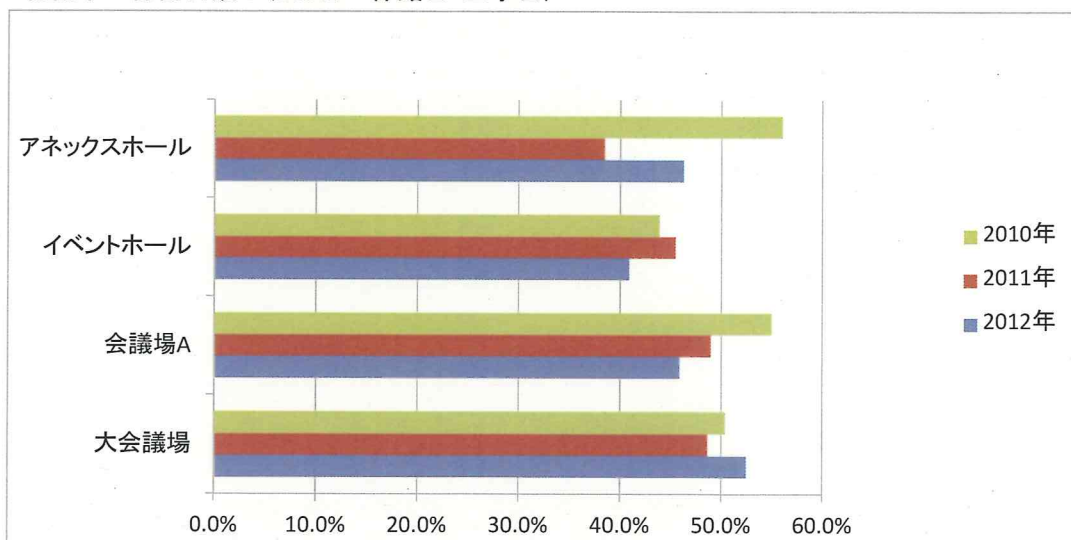


○主な会場の稼働率

| 会場名      | 2010年 |       | 2011年 |       | 2012年 |       |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|          | 稼働日数  | 稼働率   | 稼働日数  | 稼働率   | 稼働日数  | 稼働率   |
| 大会議場     | 178   | 50.4% | 151   | 48.7% | 167   | 52.5% |
| 会議場A     | 194   | 55.0% | 150   | 49.0% | 145   | 45.9% |
| イベントホール  | 155   | 43.9% | 143   | 45.5% | 126   | 40.9% |
| アネックスホール | 198   | 56.1% | 116   | 38.5% | 148   | 46.3% |
| 4会場平均稼働率 |       | 51.4% |       | 45.4% |       | 46.4% |

※対象期間 H24.1.1～H24.12.31

稼働率＝稼働日数÷(365日－休館日・工事日)





## (2) 主な国際会議

|    | 会 議 名                                    | 開催期間          | 参加人数    |
|----|------------------------------------------|---------------|---------|
| 1  | 公益社団法人日本青年会議所2012年度京都会議                  | 1. 20～1. 22   | 14, 000 |
| 2  | 「KYOTO地球環境の殿堂」表彰式 京都環境文化学術フォーラム          | 2. 11～2. 12   | 1, 000  |
| 3  | 京都マラソン2012 ペア駅伝                          | 3. 11         | 30, 142 |
| 4  | 第85回日本薬理学会年会                             | 3. 14～3. 16   | 2, 430  |
| 5  | 2012年IEEE音響音声信号処理に関する国際会議                | 3. 25～3. 30   | 1, 700  |
| 6  | 第13回世界精密鑄造会議                             | 4. 15～4. 18   | 300     |
| 7  | 第85回日本整形外科学会学術総会                         | 5. 17～5. 20   | 10, 240 |
| 8  | 国際大ダム会議第80回年次例会及び第24回大会                  | 6. 4～6. 8     | 1, 403  |
| 9  | 第63回日本東洋医学会学術総会                          | 6. 29～7. 1    | 2, 500  |
| 10 | 第48回日本小児循環器学会総会・学術集会                     | 7. 5～7. 7     | 1, 881  |
| 11 | 第15回国際分子植物微生物相互作用学会                      | 7. 29～8. 2    | 948     |
| 12 | 比叡山宗教サミット25周年 世界宗教者平和の祈りの集い              | 8. 3～8. 4     | 1, 278  |
| 13 | 世界こどもエコサミット2012                          | 8. 7          | 206     |
| 14 | 第1回国際アロマセラピー会議・第15回日本アロマセラピー学会学術総会       | 8. 31～9. 2    | 1, 000  |
| 15 | 第40回日本磁気共鳴医学会大会                          | 9. 6～9. 8     | 1, 702  |
| 16 | 第19回国際質量分析会議                             | 9. 15～9. 21   | 1, 932  |
| 17 | 2012年国際固体素子・材料コンファレンス                    | 9. 24～9. 27   | 1, 110  |
| 18 | 科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム (STSフォーラム) 第9回年次総会 | 10. 7～10. 9   | 1, 000  |
| 19 | 第74回日本血液学会学術集会                           | 10. 19～10. 21 | 5, 500  |
| 20 | 第66回日本臨床眼科学会                             | 10. 25～10. 28 | 7, 500  |
| 21 | 第8回SPIEアジア・パシフィックリモートセンシング会議             | 10. 29～11. 1  | 300     |
| 22 | 世界遺産条約採択40周年記念最終会合                       | 11. 6～11. 8   | 600     |
| 23 | 第28回京都賞授賞式・記念講演会・記念ワークショップ               | 11. 10～11. 12 | 4, 000  |

|    |                                           |             |       |
|----|-------------------------------------------|-------------|-------|
| 24 | 第40回日本救急医学会総会・学術集会                        | 11.13～11.15 | 4,961 |
| 25 | 第11回温室効果ガス制御技術国際会議                        | 11.18～11.22 | 1,293 |
| 26 | 第9回国際糖尿病連合西太平洋地区会議・第4回アジア糖尿病学会学術集会        | 11.24～11.27 | 5,000 |
| 27 | 第59回日本臨床検査医学会学術集会 臨床検査機器・試薬 総合展示会2012京都大会 | 11.29～12.02 | 2,306 |
| 28 | 第19回ディスプレイ国際ワークショップ/アジアディスプレイ2012         | 12.4～12.7   | 1,263 |

### (3) 主な国内会議等

|    | 会 議 名                                       | 開催期間      | 参加人数   |
|----|---------------------------------------------|-----------|--------|
| 1  | 第15回日本病態栄養学会年次学術集会                          | 1.14～1.15 | 4,066  |
| 2  | 第50回関西財界セミナー                                | 2.9～2.10  | 750    |
| 3  | 国際ロータリー第2650地区2011～2012年度地区大会               | 3.31～4.1  | 2,800  |
| 4  | 自主企画シンポジウム「若者よ、世界へ飛び出そう！」 第1回 明石康氏講演会       | 4.14      | 100    |
| 5  | 第29回社団法人日本臨床内科医会総会                          | 4.15      | 1,000  |
| 6  | ライオンズクラブ国際協会335-C地区第58回年次大会                 | 4.21      | 2,000  |
| 7  | 国際ソロプチミストアメリカ日本中央リジョン第26回リジョン大会及び2011年度分科会  | 4.24      | 2,500  |
| 8  | アート京都2012                                   | 4.27～4.29 | 5,000  |
| 9  | 第53回（平成24年春）宝松庵茶会（自主企画）                     | 4.30      | 600    |
| 10 | 自主企画シンポジウム「若者よ、世界へ飛び出そう！」 第2回 山本寛斎氏講演会      | 5.26      | 100    |
| 11 | 第111回日本皮膚科学会総会                              | 6.1～6.3   | 5,300  |
| 12 | 乾杯の夕べ2012～ロシアへの想いを馳せて～                      | 7.27～7.28 | 3,500  |
| 13 | 平成24年度 子どもを共に育む 未来づくり教育フォーラムin京都            | 8.6       | 2,500  |
| 14 | 第60回日本PTA全国研究大会京都大会 第38回日本PTA近畿ブロック研究大会京都大会 | 8.25      | 8,000  |
| 15 | 自主企画シンポジウム「若者よ、世界へ飛び出そう！」 第3回可能性発見の旅へ       | 9.22      | 100    |
| 16 | 第12回スルッとKANSAIバスまつり                         | 9.23      | 24,000 |
| 17 | 第17回日本糖尿病教育・看護学会学術集会                        | 9.29～9.30 | 3,591  |

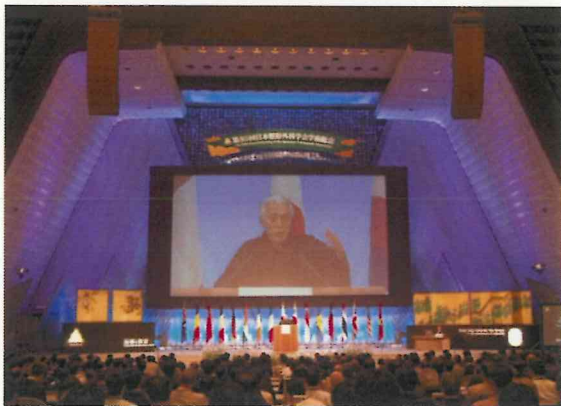
|    |                         |               |        |
|----|-------------------------|---------------|--------|
| 18 | 第43回日本看護学会「看護管理」学術集会    | 10. 2～10. 3   | 2, 200 |
| 19 | 第65回済生会学会・平成24年度済生会総会   | 10. 13～10. 14 | 2, 400 |
| 20 | 第14回商工会女性部全国大会 in 京都    | 10. 16        | 2, 300 |
| 21 | 古典の日推進フォーラム2012         | 11. 1         | 2, 075 |
| 22 | 第36回日本死の臨床研究会年次大会       | 11. 3～11. 4   | 3, 000 |
| 23 | 第50回近畿公立学校教頭会研修大会       | 11. 16        | 1, 700 |
| 24 | 第54回（平成24年秋）宝松庵茶会（自主企画） | 11. 23        | 600    |



#### (4) 主要会議の概要

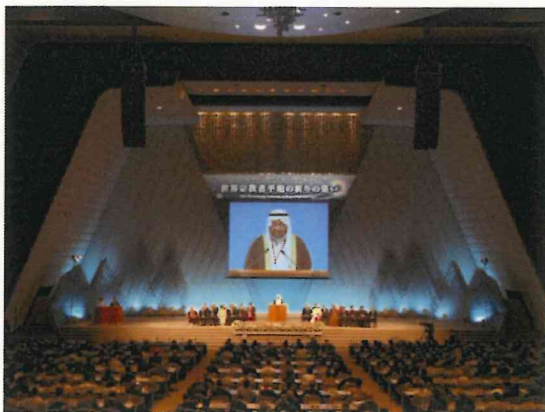
##### ア 第85回日本整形外科学会学術総会 (平成24年5月17日～5月20日)

「伝統と創意未来に向けた整形外科の飛躍」を開催テーマに、国際会館とグランドプリンスホテル京都を会場として、海外16カ国、152人を含む10,240人の参加者が集い、活発な議論が行われました。スペースの不足を補完するために、駐車場に2棟の特設会場（仮設テント）が建設され、参加者受付やポスターセッション、企業展示が盛大に行われました。



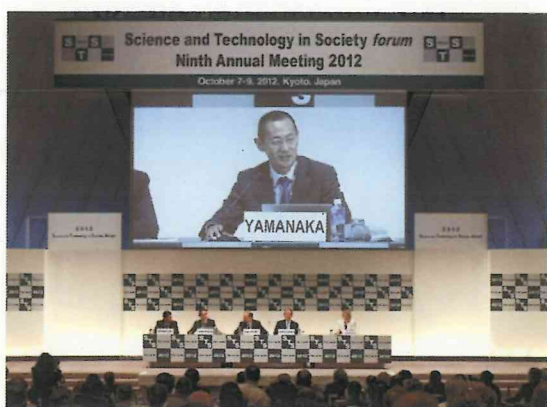
##### イ 比叡山宗教サミット25周年「世界宗教者平和の祈りの集い」 (平成24年8月3日～8月4日)

世界三大宗教（仏教、キリスト教、イスラム教）を含む13カ国、1,278人の宗教団体代表らが集まり、議題として、世界平和や紛争解決から、今回初めて自然災害や東京電力福島第1原発事故をテーマに議論されました。今年は、1987年の「比叡山宗教サミット」から25周年に当たり、国際会館にて5年ぶりの開催となりました。



ウ 科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム(STSフォーラム)第9回年次総会  
(平成24年10月7日～10月9日)

2004年に創設されたSTS (Science and Technology in Society) フォーラムは人類の叡智を結集し、科学技術を適切にコントロール・発展させていくことを目的として、ノーベル賞受賞者や科学者、研究者、各国科学技術担当大臣、先端技術開発をリードする民間企業の代表、各国大学学長、メディアの代表が参加し、それぞれの立場を超えて話し合う科学技術版「ダボス会議」と位置付けされています。96の国・地域、国際機関から約1,000名の参加者が参加し、いかにして科学技術の「光」を伸ばし「影」を克服していくか、いかにしてイノベーションを促進していくかについて議論がなされました。「世界の保健問題」をテーマにした全体会議では、民間企業が特許を取得した場合のコスト高が、新たな医療技術の普及を妨げてしまう問題を提起されました。



※上記の写真の著作権はSTSフォーラムに帰属いたします。

エ 世界遺産条約採択40周年記念最終会合  
(平成24年11月6日～11月8日)

日本政府（外務省、文化庁、環境省、林野庁）主催、ユネスコ世界遺産センターの協力の下、3日間で60カ国から約600人が参加し、世界遺産の保全と地域の生活水準を両立させる取り組みの重要性などをうたった「京都ビジョン」を発表し、国際社会へ情報発信されました。世界遺産条約は1972年の採択で、日本は1992年に批准しています。また、1998年には国際会館で第22回世界遺産委員会京都会議が開催されており、14年ぶりの会議開催となりました。





### 3. 平成24年度収支状況

平成24年度の収入については、秋口からの大型の学会が好調に開催されたことや、平成23年度に震災の影響で見送られた会議で平成24年度に開催されたものがあつたこと等により、経常収益は1,686百万円となり、対前年比で251百万円の増加となりました。

一方、支出については、人員減による人件費の減少や、運営費の支払い割合が減少したこと及び修繕保守費その他の経費の削減に努めたことにより、経常経費は1,591百万円と対前年比で58百万円の増加に止まりました。

この結果、当期経常増減額は、約95百万円の黒字となりました。

## Ⅱ 理事会及び役員事項

### 1. 理事会

| 会議の区分         | 開催の日時場所                             | 会 議 の 目 的 事 項                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|---------------|-------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第95回<br>理 事 会 | 平成24年3月2日<br>午前11時～12時<br>会館510会議室  | <p>第1号議案 平成23年度事業報告書の件<br/>本件は原案のとおり可決されました。</p> <p>第2号議案 平成23年度収支決算の件<br/>本件は原案のとおり可決されました。</p> <p>第3号議案 国際会館の施設拡充に関する要望の件<br/>本件は原案のとおり可決されました。</p> <p>第4号議案 定時評議員会招集の件<br/>本件は原案のとおり可決されました。</p>                                                                                                          |
| 第96回<br>理 事 会 | 平成24年12月3日<br>午前11時～12時<br>会館510会議室 | <p>第1号議案 平成25年度事業計画・収支予算案の件<br/>本件は原案のとおり可決されました。</p> <p>第2号議案 役員及び評議員の選任及び解任の手続きの改定案の件<br/>本件は原案のとおり可決されました。</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 平成 24 年度上半期に発信した職員に対する意識改革に関するメッセージ・情報提供</p> <p>(2) 国際会議の動向について</p> <p>(3) 規程等の改正作業状況（主要規程、内部規程）</p> <p>(4) 会館施設拡充（ニューホール）に係る最近の状況</p> <p>(5) 国立京都国際会館に関する長期ビジョンづくり</p> |

## 2. 役員の異動

| 理 事 氏 名   | 異 動 年 月 日     |
|-----------|---------------|
| 天 江 喜 七 郎 | 平成24年3月16日 辞任 |
| 木 下 博 夫   | 平成24年3月16日 就任 |

## 3. 役員氏名

| 役 職 名   | 氏 名       | 役 職 名 | 氏 名       |
|---------|-----------|-------|-----------|
| 理 事 長   | 稲 盛 和 夫   | 理 事   | 堀 木 エ リ 子 |
| 副 理 事 長 | 村 田 純 一   | 理 事   | 堀 場 厚     |
| 常 任 理 事 | 木 下 博 夫   | 理 事   | 松 下 正 幸   |
| 理 事     | 石 田 隆 一   | 理 事   | 松 本 紘 生   |
| 理 事     | 井 上 正 幸   | 理 事   | 山 岡 義 生   |
| 理 事     | 上 村 多 恵 子 | 理 事   | 山 田 啓 二   |
| 理 事     | 門 川 大 作   | 監 事   | 大 宮 正 司   |
| 理 事     | 立 石 義 雄   | 監 事   | 大 西 憲 司   |
| 理 事     | 谷 野 作 太 郎 |       |           |

理事長1名 副理事長1名 常任理事1名 理事12名 監事2名 計17名 (平成24年12月末日現在)

### Ⅲ 評議員会及び評議員事項

#### 1. 評議員会

| 会議の区分              | 開催の日時場所                             | 会 議 の 目 的 事 項                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|--------------------|-------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第 2 1 回<br>評 議 員 会 | 平成24年3月16日<br>午前11時～12時<br>会館510会議室 | <p>第1号議案 平成23年度貸借対照表及び損益計算書の承認の件<br/>本件は原案のとおり可決されました。</p> <p>第2号議案 稲盛和夫氏を理事に選任の件<br/>第3号議案 村田純一氏を理事に選任の件<br/>第4号議案 石田隆一氏を理事に選任の件<br/>第5号議案 門川大作氏を理事に選任の件<br/>第6号議案 立石義雄氏を理事に選任の件<br/>第7号議案 松本紘氏を理事に選任の件<br/>第8号議案 山田啓二氏を理事に選任の件<br/>第9号議案 木下博夫氏を理事に選任の件<br/>第2号～9号議案は原案のとおり可決されました。</p> |
| 書面による<br>決議        | 平成25年1月7日                           | <p>第1号議案 国立京都国際会館定款の改定の件<br/>本件は原案のとおり可決されました。</p> <p>第2号議案 役員等候補選出委員会規則の制定の件<br/>本件は原案のとおり可決されました。</p>                                                                                                                                                                                  |

#### 2. 評議員の異動

| 評 議 員 氏 名  | 異 動 年 月 日     |
|------------|---------------|
| 木 下 博 夫    | 平成24年3月16日 辞任 |
| グレン・S・フクシマ | 平成24年6月30日 辞任 |



### 3. 評議員氏名

| 役 職 名 | 氏 名           | 役 職 名 | 氏 名     |
|-------|---------------|-------|---------|
| 評 議 員 | 明 石 康         | 評 議 員 | 斉 藤 行 巨 |
| 評 議 員 | 阿 南・ウァーシニア・史代 | 評 議 員 | 坂 本 吉 弘 |
| 評 議 員 | 池 坊 由 紀       | 評 議 員 | 千 宗 員   |
| 評 議 員 | 井 村 裕 夫       | 評 議 員 | 千 容 子   |
| 評 議 員 | 内 海 善 雄       | 評 議 員 | 手 嶋 龍 一 |
| 評 議 員 | 大 倉 治 彦       | 評 議 員 | 寺 島 実 郎 |
| 評 議 員 | 太 田 昇         | 評 議 員 | 中 尾 一 和 |
| 評 議 員 | 小 倉 和 夫       | 評 議 員 | 服 部 重 彦 |
| 評 議 員 | 柏 原 康 夫       | 評 議 員 | 星 川 茂 一 |
| 評 議 員 | 茅 陽 一         | 評 議 員 | 松 山 良 一 |
| 評 議 員 | 小 村 武         | 評 議 員 | 吉 村 彰 彦 |
| 評 議 員 | 齊 藤 修         |       |         |

評議員計23名

(平成24年12月末日現在)

## IV. 庶務事項

### 1. 施設の管理再委託契約

当公益財団法人と京都市が締結している管理再委託契約の施設の内容は、次のとおりです。

(注：国と京都市との間で国有財産管理委託契約を締結)

| 区 分   | 種 目   | 名 称                   | 数 量                                   | 価 格             |
|-------|-------|-----------------------|---------------------------------------|-----------------|
| 土 地   | 宅 地   |                       | 156,096.77 m <sup>2</sup>             | 4,897,485,158 円 |
| 立 木 竹 | 樹 木   |                       | 798 本                                 | 22,930,077      |
| 建 物   | 事務所建  | 会 議 場                 | 14,693.54 m <sup>2</sup><br>37,786.48 | 2,189,119,764   |
|       | 事務所建  | 展 示 場                 | 4,860.69<br>7,976.58                  | 452,369,785     |
|       | 雑 屋 建 | 車 寄                   | 126.11<br>126.11                      | 4,809,554       |
|       | 雑 屋 建 | ポンプ室                  | 189.93<br>189.93                      | 11,565,405      |
|       | 雑 屋 建 | 渡 廊 下<br>(連絡歩廊)       | 449.76<br>449.76                      | 38,360,426      |
|       | 雑 屋 建 | 渡 廊 下<br>(連絡歩道橋)      | 188.24<br>188.24                      | 43,510,685      |
|       | 雑 屋 建 | 渡 廊 下<br>(既設地下鉄出入口上屋) | 9.33<br>9.33                          | 3,462,921       |
|       | 車 庫 建 | ごみ容器置場                | 16.43<br>16.43                        | 355,118         |
|       | 計     |                       | 20,534.03<br>46,742.86                | 2,743,553,658   |
| 工 作 物 |       |                       | 一 式                                   | 1,751,646,246   |
| 合 計   |       |                       |                                       | 9,415,615,139   |

## 2. 休館日

本年度中に、次の日を休館しました。

|                       |     |      |
|-----------------------|-----|------|
| 平成24年 1月 1日（日）～ 4日（水） | 4日間 | 年始休館 |
| 平成24年 8月16日（木）～17日（金） | 2日間 | 節電休館 |
| 平成24年12月28日（金）～31日（月） | 4日間 | 年末休館 |

## 3. 事務局に在職する職員の数、次のとおりです。

| 区 分       | 男  | 女  | 合 計 | 前年度 |
|-----------|----|----|-----|-----|
| 館長(常任理事)  | 1  | 0  | 1   | 1   |
| 事 務 局 長   | 1  | 0  | 1   | 1   |
| 副 事 務 局 長 | 1  | 0  | 1   | 1   |
| 総 務・企 画 部 | 8  | 6  | 14  | 12  |
| 施 設 部     | 6  | 0  | 6   | 12  |
| 営 業 推 進 部 | 13 | 9  | 22  | 20  |
| 合 計       | 30 | 15 | 45  | 47  |

(平成24年12月末日現在)